

# 平成 29 年度 学校法人グロービス経営大学院事業報告書

## 1. 法人の概要

### ● 建学の精神

日本及びアジア社会の経営人材育成ニーズに応え、事業「創造」や「変革」を担える実践的なビジネスリーダー、経営人材の育成を目指し、日本及びアジア特有の事業創造、事業変革モデルの実践的研究に寄与することを目的とする。

### ● 学校法人の沿革

2006 年 4 月	構造改革特区制度を利用し、株式会社立グロービス経営大学院大学（専門職大学院）開学。入学定員 60 名
2007 年 12 月	学校法人グロービス経営大学院寄附行為認可
2008 年 4 月	グロービス経営大学院大学の設置者を株式会社グロービスから学校法人グロービス経営大学院へ変更
2009 年 4 月	名古屋にサテライトキャンパスを設置 英語によるパートタイム MBA プログラムを設置
2011 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」
2012 年 4 月	仙台にサテライトキャンパスを設置
2012 年 10 月	英語によるフルタイム MBA プログラムを設置
2013 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」
2013 年 4 月	福岡にサテライトキャンパスを設置
2014 年 4 月	オンラインで日本語の授業提供を一部開始
2014 年 10 月	オンラインで、日本語単科授業（科目等履修生）の提供を開始
2015 年 4 月	オンライン MBA プログラム（本科）開始
2016 年 1 月	オンラインで、英語単科授業（科目等履修生）の提供を開始
2016 年 3 月	大学基準協会により経営系専門職大学院認証評価「適合」（2 度目）
2017 年 10 月	通学とオンラインを融合させた英語 MBA プログラムを開始



- **設置する学校・研究科**

グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻

- **当該学校・研究科等の学生数の状況(平成 29 年 5 月 1 日現在)**

学校名	研究科名	学生数	備考
グロービス経営大学院大学	経営研究科	1,939 名※	平成 29 年度入学定員増 (750 名→800 名)

※長期履修制度(標準 2 年⇒3 年~5 年)の利用申請者分を補正(「私立大学等経常費補助金及び政府開発援助私立大学等経常費補助金交付要綱」別記 1 にしたがい計算)した  
在学者数は 1,792 名であり、補正後の収容定員 1,495 名(定員増により学年進行中)  
に対する充足率は 1.2 となる。

- **役員・教職員の概要(平成 29 年 5 月 1 日現在)**

理事数	監事数	評議員数	教員数	職員数	備考
7 名	2 名	20 名	107 名	100 名	専任教員数

## 2. 事業の概要

### ● 当該年度の事業の概要

建学以来のビジョンであるアジア No.1 のビジネススクールを目指し、必要となる学生規模、カリキュラムを実現するため本年も継続的に改革を進めた。

### ● 主な事業の目的・計画

(1) 欧米のトップ校と互角に戦える規模を目指し、2017 年度入学定員を 750 名から 800 名へ増員実施。

(2) オンライン遠隔授業「オンライン MBA プログラム」を、2015 年 4 月に日本語プログラム本科でスタートさせ、2017 年 10 月に英語プログラム本科でもスタートさせた。

2014 年 4 月	トライアル開始。「企業家リーダーシップ」を開講(学長の堀義人による授業)
2014 年 7 月	トライアル継続。「サービス・マネジメント」を開講
2014 年 10 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに、「クリティカル・シンキング」「マーケティング・経営戦略基礎」を開講
2015 年 1 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに「アカウンティング基礎」「組織行動とリーダーシップ」を開講
2015 年 4 月	日本語プログラムの本科入学生 40 名を迎えてスタート
2016 年 1 月	英語単科生(科目等履修生)向けに「Essentials of Marketing and Strategy (Online, English)」を開講
2017 年 3 月	日本語プログラム 2015 年度本科入学生修了(初の修了生)
2017 年 10 月	英語本科生向けに、通学とオンラインを融合させたプログラムをスタート

(3) 最新のテクノロジーを理解し、イノベーションを起こすことができる新時代リーダーの輩出を目指すために、2016 年 4 月より「テクノベート特別講座」科目群を設置。特別講座として「ソーシャルメディア・コミュニケーション」「テクノベート・シンキング」「ブランディングデザインと経営」「テクノロジーとビジネスモデル」「人工知能と経営」「インダストリー4.0」という科目を開講した。2017 年度には日本語で「テクノベート・ストラテジー」、「テクノベート概論」「デザイン思考と体験価値」の 3 つの新科目を開講した。加えて、同科目群の英語での開講に向けて順次開発に着手した。

### 3. 財務の状況

#### ① 貸借対照表

(単位 円)

##### 資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
固定資産	2,073,471,503	1,925,928,171	147,543,332
第3号基本金引当特定資産	1,336,000,000	1,200,000,000	136,000,000
有価証券	697,575,710	681,970,236	15,605,474
タイムラー日本財団基金	3,451,067	12,456,609	-9,005,542
その他固定資産	36,444,726	31,501,326	4,943,400
流動資産	2,576,306,388	1,948,593,674	627,712,714
現金預金	2,446,458,755	1,840,663,889	605,794,866
未収入金	121,646,556	100,979,532	20,667,024
その他流動資産	8,201,077	6,950,253	1,250,824
資産の部合計	4,649,777,891	3,874,521,845	775,256,046

##### 負債の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
固定負債	500,000	500,000	0
流動負債	1,607,847,651	1,462,186,859	145,660,792
未払金	271,473,462	263,602,601	7,870,861
前受金	1,328,565,950	1,193,271,244	135,294,706
その他流動負債	7,808,239	5,313,014	2,495,225
負債の部合計	1,608,347,651	1,462,686,859	145,660,792

##### 純資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
基本金	1,565,000,000	1,410,000,000	155,000,000
第3号基本金	1,336,000,000	1,200,000,000	136,000,000
第4号基本金	229,000,000	210,000,000	19,000,000
繰越収支差額	1,476,430,240	1,001,834,986	474,595,254
翌年度繰越収支差額	1,476,430,240	1,001,834,986	474,595,254
純資産の部合計	3,041,430,240	2,411,834,986	629,595,254
負債及び純資産の部合計	4,649,777,891	3,874,521,845	775,256,046

## ② 資金収支計算書

(単位 円)

### 収入の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
学生生徒等納付金収入	3,108,252,483	2,936,619,134	171,633,349
手数料収入	36,245,900	35,222,290	1,023,610
寄付金収入	819,693	8,073,577	-7,253,884
資産売却収入	91,099,000	0	91,099,000
付随事業収入	83,150,910	79,233,029	3,917,881
受取利息・配当金収入	299,218,561	1,053,151	298,165,410
雑収入	1,218,019	1,562,852	-344,833
前受金収入	1,328,565,950	1,177,953,933	150,612,017
その他の収入	112,480,299	339,499,876	-227,019,577
資金収入調整勘定	-1,317,169,350	-1,203,873,744	-113,295,606
前年度繰越支払資金	1,840,663,889	1,694,519,741	146,144,148
収入の部 合計	5,584,545,354	5,069,863,839	514,681,515

### 支出の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
人件費支出	1,370,353,981	1,234,725,189	135,628,792
教育研究経費支出	756,381,289	832,204,033	-75,822,744
管理経費支出	765,760,357	682,889,796	82,870,561
資産運用支出	252,755,003	524,533,064	-271,778,061
その他の支出	265,893,136	221,425,976	44,467,160
資金支出調整勘定	-273,057,167	-266,578,108	-6,479,059
翌年度繰越支払資金	2,446,458,755	1,840,663,889	605,794,866
支出の部 合計	5,584,545,354	5,069,863,839	514,681,515

### ③ 事業活動収支計算書

(単位 円)

#### 教育活動収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
収入の部			
学生生徒等納付金	3,108,252,483	2,936,619,134	171,633,349
手数料	36,245,900	35,222,290	1,023,610
寄付金	819,693	8,073,577	-7,253,884
付随事業収入	83,150,910	79,233,029	3,917,881
雑収入	1,303,019	1,562,852	-259,833
教育活動収入計	3,229,772,005	3,060,710,882	169,061,123
支出の部			
人件費	1,370,353,981	1,234,725,189	135,628,792
教育研究経費	756,381,289	832,204,033	-75,822,744
管理経費	763,785,899	682,855,928	80,929,971
徴収不能額等	2,251,550	0	2,251,550
教育活動支出計	2,892,772,719	2,749,785,150	142,987,569
教育活動収支差額	336,999,286	310,925,732	26,073,554

#### 教育活動外収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
収入の部			
受取利息・配当金	295,880,996	14,736,937	281,144,059
その他の教育活動外収入	7,969,066	31,582,022	-23,612,956
教育活動外収入計	303,850,062	46,318,959	257,531,103
支出の部			
その他の教育活動外支出	6,254,094	12,191,920	-5,937,826
教育活動外支出計	6,254,094	12,191,920	-5,937,826
教育活動外収支差額	297,595,968	34,127,039	263,468,929

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
経常収支差額	634,595,254	345,052,771	289,542,483
その他の特別支出	5,000,000	111,169,705	-106,169,705
基本金組入額	-155,000,000	-221,000,000	66,000,000
当年度収支差額	474,595,254	12,883,066	461,712,188
前年度繰越収支差額	1,001,834,986	988,951,920	12,883,066
翌年度繰越収支差額	1,476,430,240	1,001,834,986	474,595,254